

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム翔里

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の目標達成期間の設定が短期目標・長期目標と同一となっている方があり、現状に合うよう変更し、その達成に必要な適切な期間を設定する。また、モニタリングについても、日々の介護記録の中からも評価できるようにする。	利用者様を中心に担当者・チームで、その利用者様にあった介護計画が作成できるよう取り組んでいく。	①担当者、計画作成担当者は、4月中に担当利用者様の現在の状態を見直す。 ②現在の介護計画が利用者様の状態に適切かを見直す。 ③家族も含め意向を聴き、介護計画を作成する。 ④モニタリングを期限内に行う。	12ヶ月
2	35	現在、防災訓練も自主訓練・消防署立会いのもと2回何とか行っている状況。また、地域の方と一緒に防災訓練は行っていく。災害時の備蓄品の整備もできていない。災害緊急時持ち出しファイルの整備も準備も必要。	災害時、安全に誘導・避難していただけるよう整備を行う。	①防災訓練(火災・水害・地震などを定期的(2か月に1回程度の割合で)実施する。 ②備蓄品のリストアップ、整備を行う。期限についても把握し、期限が近づいたら利用する。 ③入居者の各種情報を記載した災害時持ち出しファイルの整備に早急に取り組む。	6ヶ月
3	4	運営推進会議を基準通り、最低でも2か月に1回は開催していく。その中で取り上げられた内容については、家族・職員に報告し、改善案など意見を頂いた場合は早急に話し合い改善していく。	運営推進会議を開催し、改善案などについては、早急に取り組む必要があるかを判断し、地域の推進委員の皆様、家族の方と共に、安心して生活していただけるような施設づくりに努める。	①運営推進会議開催日を年間通して計画し実践していく。 ②会議に参加できなかった運営推進委員、ご家族の方、職員への情報提供を行う。 ③改善策など出されたときは、次の運営推進会議の時に報告する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。